

台湾から支援物資寄贈

ゴーグルやガウン 袋井市に届く

袋井市と長年にわたって袋井国際交流協会を中心
交流のある台湾南部の屏東 交流を促進。一四年には同
県から、ゴーグルなど新型 市の静岡理工科大と屏東科
コロナウイルス感染症対策 技大が学術・学生交流に関
用の支援物資が市に寄贈さ する協定を結んでいる。
れた。

物資の内訳は、ゴーグ
両市県の交流は、袋井市 ル、医療用ガウン、フェー
出身の水利技師・鳥居信平 スシールド各百個で、先月
(一八三三―一九四六年) 二十五日に市に届いた。原
が日本統治時代、台湾南部 田英之市長は「大変ありが
に環境型地下ダムを整備す たいこと。今後も屏東県と
る事業に携わったことが縁 の交流を重ねていきたい」
で始まった。二〇〇九年に と話した。市は支援物資を
屏東県の公園に鳥居の胸像 市医師会を通じて市内の医
が建てられたのをはじめ、 療機関に配布し、活用す
関係者が相互訪問するなど る。(土屋祐二)



支援物資の寄贈に感謝のメッセージを送る袋井市の関係者＝同市役所で

この記事・写真等は、中日新聞社の許諾を得て転載しています。